

# 2026年度 入学試験実施

# 東北学院時報

2月・3月合併号

発行

学校法人 東北学院

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号

電話 022-264-6423

FAX 022-264-6478

編集兼発行人 原田 善教

編 集

法 人 事 務 局 広 報 部

お電話相談窓口はこちら

大学・大学院 ☎022-

学長室政策支援IR課 (調査依頼・各種補助金) 264-6424

アドミッションズ・オフィス (受験相談・資料請求) 264-6455

学生課 (学生生活相談・奨学金) 264-6471

教務課 (成績・各種証明書発行) 264-6451

就職キャリア支援課 (求人依頼・就職相談) 264-6482

財務課 (学納金・寄付申込) 264-6441

研究支援課 (公開講座・講演会) 264-6430

大学院課 (大学院相談) 354-8202

中学・高校 ☎022-786-1231

榴ヶ岡高校 ☎022-372-6611

幼稚園 ☎022-368-8600

ご購読のお申し込み・同窓生の住所変更、同窓会開催のご連絡は校友課へ

☎022-264-6468

振替口座 02240-9-883

LIFE LIGHT LOVE SINCE 1886

霊の結ぶ実とは愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。

ガラテヤの信徒への手紙五章二一―二三節

聖書のこゝろば

聖霊の働きによって

榴ヶ岡高等学校の聖書の授業の目的の一つに、「世の中を変える(Change the World)」があります。みんなが幸せだと思える社会を造りだすためにはどうしたらいいのかを考えていくのです。第二代院長のシュネダー先生はこの問いに「神の霊すなわち「聖霊の働き」だと答えています。

聖霊は私たちの目には見えない霊的なものであり、私たちの心の中で働いておられる神の霊です。シュネダー先生は「人類の幸福のために、これよりも大切なものはない」と言っています。

聖霊が私たちの心の中で、どのような働きをし、どのように私たちの心に影響を与え、どのような結果を生み出すのでしょうか。聖書には「霊の結ぶ実とは愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です」と書かれてあります。ですから聖霊は、私たちの心の中にこれらを生じさせる力、実現させる力だといえることができます。「これらの神の霊の実が実現せられることによってこそ、世は救われるのでございます。この力によって人類は、社会的に円満になります。幸いになり、この力によってこそ、人類は国際的に、平和の域に達します。全世界にわたる兄弟的に実現せられます」とシュネダー先生は言っています。

この東北学院に連なる者の責任は何でしょうか。シュネダー先生はこの責任について次のように言っています。「神の霊を我々の心のうちに十分に働かせるということに他ならない、と言わなければなりません。すなわち、神の霊の結ぶところの実、正義の実、愛の実を、自分の心において誠実に実現することであり、また、同じ精神を、ただ他人の心にも実現させ、社会との関係、国際的な関係にも、これを実現させる使命があると信じます。」この使命を果たしていくことによって、みんなが幸せだと思える社会を造りだすことができるでしょう。

私たちは「聖霊を与えてください」と神に祈り求めなければなりません。そうすれば、神は聖霊を私たちに与えてくださいます。そして聖霊は私たちの心の中で、行動の中で強くなっていきます。聖霊の働きによって、神が求めておられることをこの世で私たちが実現していくことが可能となるのです。使徒パウロが「わたしを強めてくださる方のお陰で、わたしにはすべてが可能で」と言っているのとおりです。聖霊の働きによって、私たちはこの世の人々との交わりの中で、聖霊が結ぶ実を実現していく、神の愛を用いた生き方を実践していくのです。

榴ヶ岡高等学校 宗教主任 西間木 順

二〇二六年度の入学試験が各設置校で実施された。昨年四月に校舎を移転した榴ヶ岡高等学校では、新校舎で行われる初めての試験となった。

## 大学

一般選抜試験前期日程が二月一日と二日の両日、仙台会場の五橋キャンパスをはじめ、東京、札幌など十二会場で行われた。志願者は、募集定員千七百二十名に対し、七千二百八十名、志願倍率は六・八倍。大学入学共通テスト利用選抜の志願者が昨年より増え三千六百二十一名(三百九十名増)と、前期入試志願者の合計

は昨年を上回った。その一因には、二〇二四年度に開始した返還不要の給付型奨学金「東日本地域別スカラーシップ選抜」制度の浸透やさまざまな改革に取り組んでいることが挙げられる。

二〇二三年度に五橋キャンパスの開学と同時に四学部五学科を新設し、九学部十五学科体制で文理融合型の学びを展開。二〇二七年度には「未来探究学部デジタル構想学科

(仮称)二〇二七年度(仮称)二〇二七年度月設置構想中」と「教育学部教育学科(仮称)二〇二五)の設置を計画している。リクルート進学総研が昨年行った「進学ブランド力調査二〇二五」では、東北エリアで「志願したい大学」ランキング一位となり、これらの取り組みが「変化し続ける大学」のイメージ定着につながったとみられる。

大学院でも、昨年の経済学研究科データサイエンス専攻(修士課程)開設に続き、二〇二六年度には経営学研究科経営学専攻と人間情報学研究科人間情報学専攻に新たなコースを設置するなど、教育研究環境のさらなる充実が予定されている。

また、統計やプログラミングの基礎、人工知能(AI)の仕組みなどを学ぶ文部科学省「MDASH(数理・データサイエンス・AI教育プログラム)」の認定や、情報学部の導入するなど、急速に進むデジタル社会に適応した、求められる人材育成に励む大学の姿にますます関心が高まっている。



また、統計やプログラミングの基礎、人工知能(AI)の仕組みなどを学ぶ文部科学省「MDASH(数理・データサイエンス・AI教育プログラム)」の認定や、情報学部の導入するなど、急速に進むデジタル社会に適応した、求められる人材育成に励む大学の姿にますます関心が高まっている。

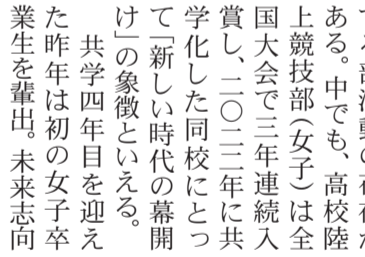
## 中学校・高等学校

中学校では一月七日と二十四日に入学試験が行われ、募集定員百八十名に対し、前・後期合わせて昨年を四十一名上回る三百五十九名が志願した【写真①】。一月二十九日と二月二日には、高等学校の一般入学試験が行われ、募集定員三百六十名(併設中学校からの進学者含む)に対し千三百

九十六名、推薦入試では昨年より七十一名多い七百三十八名が志願した【写真②】。中学、高校ともに高

い志願者数を維持している背景には、国立大学や難関私立大学への高い進学実績に加え、全国区で活躍する部活動の存在がある。中でも、高校陸上競技部(女子)は全国大会で三年連続入賞し、二〇二二年に共

で生徒中心の学校づくりを進め、変化を恐れず、社会に選ばれる学校を目指す同校へ期待が寄せられている。



## 榴ヶ岡高等学校

一月二十九日と二月二日に、一般入学試験が行われ、募集定員二百七十名(特待生・推薦含む)に対し千三百二十名、特待生・推薦入試では百三十一名が志願。志願者数を大きく伸ばした昨年をわずかに下回ったものの引き続き高水準を推移する結果

となった。榴ヶ岡高校は昨年四月に、一九七二年八月から使用してきた校舎から、東北学院大学泉キャンパス二百号館へ移転し、新たな環境で教育活動をスタートさせた。在校生からは「大学生のようなキャンパスライフを送れる」といった声が上がっており、その充実した環境が受験生や保護

者の期待を集めた形だ。二〇一九年に導入したコース制や進学

重視型単位制を実践する上で、新校舎は理想的な環境といえる。部活動では昨年の全国高等学校野球選手権宮城大会で硬式野球部が準優勝を果たしたことも記憶に新しく、文武両面で話題を提供した。

次代を力強く生き抜く生徒を育む同校の注目が、一段と高まっている。

Webサイトからご覧いただけます ※メール配信も検討しています

## 東北学院時報 郵送停止のお知らせ(第二報)

東北学院時報は二〇二六年七月十五日発行第七九四号をもちまして、全ての郵送を停止する運びとなりました。制作は今後も継続致します。東北学院時報Webサイトで第一号から全号の紙面データを公開しておりますので、こちらをご利用頂きたく存じます。また、より迅速な情報提供と環境への配慮を目指してメールでの配信も現在検討

しており、環境が整い次第、改めてご案内する予定です。今回の郵送停止につきましてご理解賜りますようお願い申し上げます。

東北学院時報Webサイト

https://jihou.tohoku-gakuin.jp/

こちらのQRコードからご覧いただけます



Webサイトからご覧いただけます ※メール配信も検討しています

2026年7月15日発行号をもって全ての郵送を停止